

安田女子大学主催

第6回インターネット国際書道展 [グローバル書道展@YASUDA]

第15回 全国高校生 〈書道〉 S-1 グランプリ

後援 広島県

流した汗だけ
夏を終わりに

安田女子大学 文学部 書道学科

広島市安佐南区安東6-13-1 tel&fax(082)878-7725

団体

グランプリ

明誠学院高等学校
佐賀県立佐賀北高等学校
岡山県立倉敷商業高等学校

岡山
佐賀

準グランプリ

岡山

準グランプリ

創作の部

熊本市立必由館高等学校2年
熊本市立必由館高等学校2年
熊本市立必由館高等学校3年
熊本市立必由館高等学校3年
熊本市立必由館高等学校3年
熊本市立必由館高等学校3年
熊本市立必由館高等学校3年
熊本市立必由館高等学校3年
佐賀県立佐賀北高等学校3年
熊本市立府中高等学校1年
大分高等学校2年
大分高等学校2年
大分高等学校1年
明誠学院高等学校3年
明誠学院高等学校2年

臨書の部

広島県立五日市高等学校3年
広島県立五日市高等学校2年
広島県立五日市高等学校2年
広島県立五日市高等学校2年
城南静岡高等学校3年
熊本市立必由館高等学校2年
熊本市立必由館高等学校3年
岡山県立倉敷商業高等学校2年
岡山県立倉敷商業高等学校2年
岡山県立倉敷商業高等学校1年
佐賀県立佐賀北高等学校2年
広島県立高陽東高等学校3年
岡山県立倉敷天城高等学校2年
福岡県立八幡中央高等学校2年

柳原 蘭さん
吉田愛那日さん
近藤 百花さん
坂井 瑠莉さん
佃 鈴渚さん
松岡 ひなさん
田中 えりさん
佐藤 優菜さん
榎木 心さん
松本 瞳さん
中原 希美さん
廣田 梢子さん
廣瀬 光汰さん
角前 凜果さん
中島 采音さん
高寄 葵さん
狩野 心さん
浦田 桜羽さん
本郷 李歩さん
松原 朱莉さん
山内 結夢さん
大成 舞音さん
野本 沙耶さん
中島陽菜乃さん
岡田 咲さん
笹田 琉菜さん

特別賞

高等学校2年(中国)
高等学校2年(ロシア)
高等学校2年(中国)

游 雅婷さん
Tatiana Webergさん
赵 紫涵さん

まほろば賞

北海道札幌稲雲高等学校2年
中越高等学校2年
大阪府立夕陽丘高等学校2年
岡山県立笠岡高等学校2年
岡山県立倉敷商業高等学校2年
岡山県立津山東高等学校2年
岡山県立倉敷天城高等学校1年
金光学園高等学校1年
明誠学院高等学校3年
鳥取県立鳥取東高等学校3年
愛媛県立伊予高等学校1年
愛媛県立松山中央高等学校2年
高知県立高知小津高等学校2年
福岡県立太宰府高等学校2年
福岡県立八幡中央高等学校2年
福岡県立須恵高等学校1年
福岡大学附属大濠高等学校2年
佐賀県立佐賀北高等学校2年

堀 美優さん
藤田 萌依さん
廣石 桃羽さん
大塚 春佳さん
原田 みうさん
田中 美羽さん
柁澤 未宥さん
中村 楓香さん
谷本 彩乃さん
水江 音編さん
下山 未羽さん
立花和香奈さん
石井 雄人さん
板崎 陸人さん
山下 莉菜さん
吉田 穂香さん
徳永 未来さん
萩野 真夕さん
坂口 優乃さん
新田きららさん
小柳 文菜さん
元山 琴絵さん
池田 愛海さん

個人

グランプリ

創作の部

明誠学院高等学校3年
佐賀県立佐賀北高等学校3年
福岡県立太宰府高等学校2年
大分高等学校2年
熊本市立必由館高等学校2年
熊本市立必由館高等学校2年
大分高等学校3年
広島県立呉三津田高等学校2年
大分高等学校2年

原田 美咲さん
山口 桃子さん
横山 綾さん
河野 心美さん
北村 詩さん
松本 久未さん
村上絵莉菜さん
土居奈里沙さん
大庭 由暉さん

臨書の部

福岡県立太宰府高等学校2年
佐賀県立佐賀北高等学校2年
岡山県立倉敷商業高等学校2年
山陽学園高等学校2年
城南静岡高等学校3年
佐賀県立佐賀北高等学校3年
金光学園高等学校2年
広島県立福山明王台高等学校3年
福岡県立太宰府高等学校2年

中山 魅咲さん
八頭司美奈さん
萩原 彩香さん
谷本 夢果さん
望月愛理咲さん
江口菜々美さん
進藤 春菜さん
下田陽南子さん
阪東 愛美さん

佐賀清和高等学校2年	伊藤 玲那さん
熊本県立第一高等学校2年	緒方 遥香さん
熊本市立必由館高等学校1年	石坂 恋さん
大分高等学校2年	金子 智美さん
広島大学附属高等学校1年	花田 彩芽さん
広島県立呉三津田高等学校2年	荒本 遥さん
広島県立五日市高等学校2年	迫谷 美伶さん
広島県立広島国泰寺高等学校2年	住田 真珠さん
広島県立吉田高等学校2年	片山 望明さん
広島県立福山明王台高等学校2年	森原 美咲さん
広島県立広島皆実高等学校2年	木村 菜月さん
広島県立賀茂高等学校1年	清戸 美侑さん
広島県立因島高等学校2年	坂元 美友さん
広島県立広島商業高等学校2年	城原 心音さん
広島県立高陽東高等学校2年	上田 真尋さん
広島県立尾道北高等学校1年	森本 夏海さん
広島県立広島井口高等学校2年	早岐 綾花さん
広島県立府中高等学校2年	東舎 花奏さん
広島県立三次高等学校1年	三木 虎白さん
広島県立福山葦陽高等学校3年	藤井莉央奈さん
広島県立神辺旭高等学校2年	松本 知都さん
広島県立大門高等学校1年	玉木 凜さん
広島県立祇園北高等学校2年	村上香菜子さん
広島県立熊野高等学校1年	田村有莉咲さん
広島市立沼田高等学校2年	西本美理花さん
山陽女学園高等部2年	豊田 真都さん
広島国際学院高等学校3年	藤川結里愛さん
尾道高等学校2年	須山 陽さん
崇徳高等学校1年	坂本 菜摘さん
安田女子高等学校3年	平本 夕依さん

参加校一覧

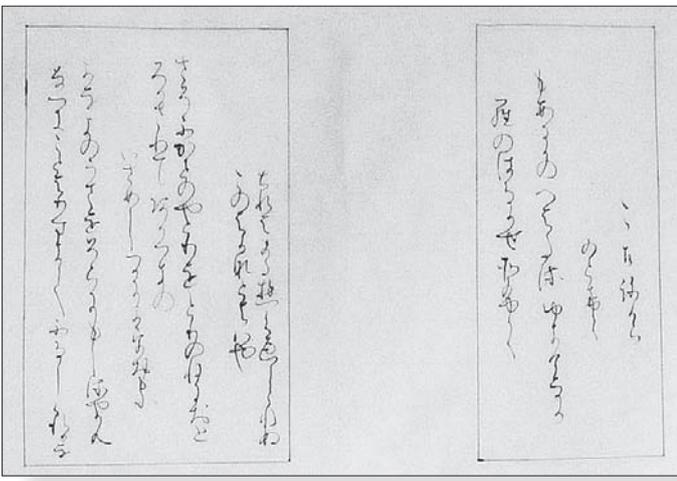
北海道札幌稲雲高等学校	北海道
中越高等学校	新潟
城南静岡高等学校	静岡
大阪府立夕陽丘高等学校	大阪
園田学園高等学校	兵庫
岡山県立笠岡高等学校	岡山
岡山県立倉敷商業高等学校	岡山
岡山県立津山東高等学校	岡山
岡山県立倉敷天城高等学校	岡山
金光学園高等学校	岡山
明誠学院高等学校	岡山
山口県立宇部西高等学校	山口
鳥取県立鳥取東高等学校	鳥取
愛媛県立伊予高等学校	愛媛
愛媛県立松山中央高等学校	愛媛
愛媛県立松山商業高等学校	愛媛
高知県立安芸高等学校	高知
高知県立高知小津高等学校	高知
福岡県立太宰府高等学校	福岡
福岡県立八幡中央高等学校	福岡
福岡県立須恵高等学校	福岡
福岡大学附属大濠高等学校	福岡
佐賀県立佐賀北高等学校	佐賀
佐賀清和高等学校	佐賀
熊本県立第一高等学校	熊本
熊本市立必由館高等学校	熊本
大分高等学校	大分
広島大学附属高等学校	広島
広島県立呉三津田高等学校	広島
広島県立五日市高等学校	広島
広島県立広島国泰寺高等学校	広島
広島県立向原高等学校	広島
広島県立吉田高等学校	広島
広島県立広島観音高校	広島

北海道 北海道
新潟 新潟
静岡 静岡
大阪 大阪
兵庫 兵庫
岡山 岡山
岡山 岡山
岡山 岡山
岡山 岡山
岡山 岡山
山口 山口
鳥取 鳥取
愛媛 愛媛
愛媛 愛媛
高知 高知
高知 高知
福岡 福岡
福岡 福岡
福岡 福岡
福岡 福岡
福岡 福岡
佐賀 佐賀
佐賀 佐賀
熊本 熊本
熊本 熊本
大分 大分
広島 広島
広島 広島

広島県立福山明王台高等学校	広島
広島県立可部高等学校	広島
広島県立広島皆実高等学校	広島
広島県立賀茂高等学校	広島
広島県立因島高等学校	広島
広島県立広島商業高等学校	広島
広島県立高陽東高等学校	広島
広島県立尾道北高等学校	広島
広島県立広島井口高等学校	広島
広島県立安西高等学校	広島
広島県立安古市高等学校	広島
広島県立三原高等学校	広島
広島県立海田高等学校	広島
広島県立府中高等学校	広島
広島県立三次高等学校	広島
広島県立安芸南高等学校	広島
広島県立福山葦陽高等学校	広島
広島県立神辺旭高等学校	広島
広島県立大門高等学校	広島
広島県立祇園北高等学校	広島
広島県立黒瀬高等学校	広島
広島県立熊野高等学校	広島
広島県立神辺高等学校	広島
広島市立広島みらい創生高等学校	広島
広島市立沼田高等学校	広島
広島市立基町高等学校	広島
広島市立沼田高等学校	広島
広島修道大学ひろしま協創高等学校	広島
山陽女学園高等学校	広島
広島国際学院高等学校	広島
尾道高等学校	広島
比治山女子高等学校	広島
崇徳高等学校	広島
安田女子高等学校	広島
応募校数 67校	
応募者数 662名(昨年度340名)	

グランプリ 一創作の部

明誠学院高等学校3年 原田 美咲さん



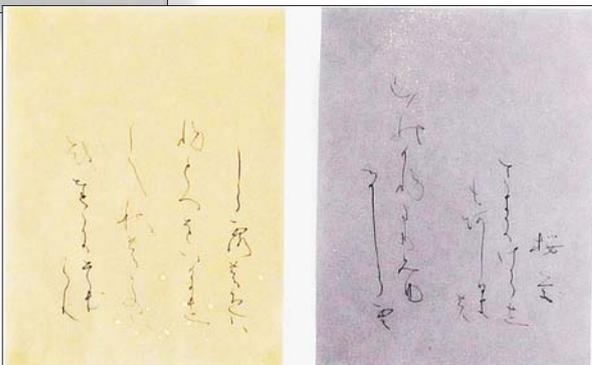
佐賀県立佐賀北高等学校3年 山口 桃子さん



福岡県立太宰府高等学校2年 横山 綾さん



大分高等学校2年 河野 心美さん



熊本市立必由館高等学校2年 北村 詩さん

金齋鎖管腐惱欠春
朱展羅蘇林序競展
味精不淡
庚子仲冬中漸詩云

熊本市立必由館高等学校2年 松本 久未さん

不心每緒青聲起人妻客古不無人
促笑山何處徒向楚分志石心起余
黃松藻為定遠色安瀾別志起
久未云

大分高等学校3年 村上 絵莉菜さん

青溪獨宿家遠火出江波醒酒思殘夢
歸漁聞夜歌月斜人悟定舟曉碎聲
多九子煙霄外勞生只替過
庚子霜降絵莉菜云

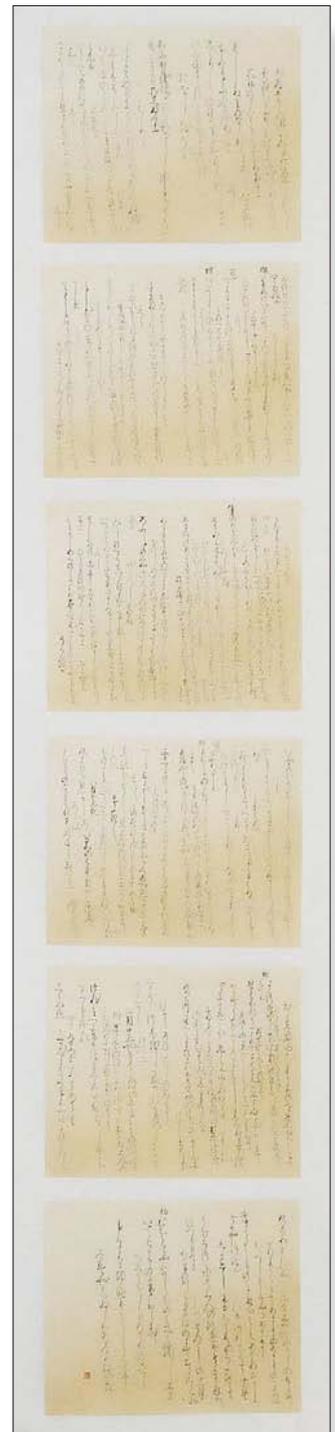
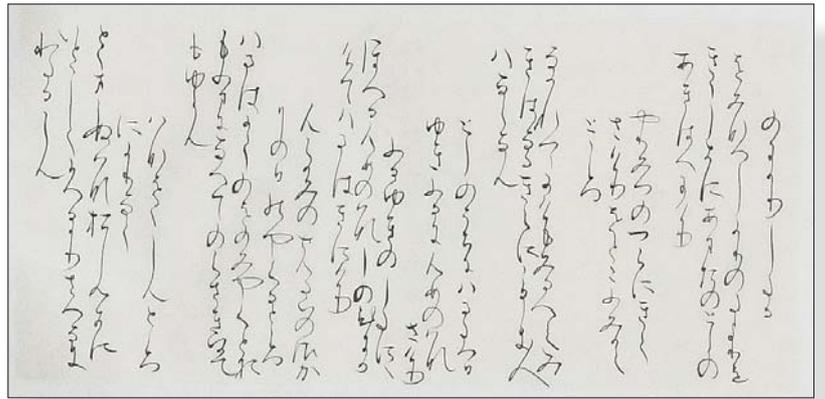
広島県立呉三津田高等学校2年 土居 奈里沙さん

聯步鶴丹陛外宮隄紫嫩曉隨天仗
入暮慈御香歸白殿悲蒼無關事白
落青雲羨鳥飛聖朝覺諫書稀
壬子霜月
奈里沙云

大分高等学校2年 大庭 由暉さん

庚子霜月由暉刻于高尾学舎
所予
大分県立高尾学舎
由暉刻于霜月

城南静岡高等学校3年 望月 愛理咲さん



佐賀県立佐賀北高等学校3年 江口 菜々美さん



金光学園高等学校2年 進藤 春菜さん

九成宮醴泉銘 秘書監檢校侍 中鉅廉郡公臣 魏徵奉 勅撰
 維貞觀六年孟夏之月 皇帝避暑乎九成之宮此則隨之仁壽宮也冠山抗殿絕壑為池躡水
 架楹分蠟竦闢高閣周建長廊四起棟宇膠葛臺榭參差仰視則遠遼百尋下臨則崢嶸千仞珠
 壁交映金碧相暉照灼雲霞蔽虧日月觀其移山迴澗窮泰極侈以人從欲良足深尤至於炎景
 流金無鬱蒸之氣微風徐動有淒清之涼信安體之佳所誠養神之勝地漢之甘泉不能尚也
 皇帝爰在弱冠經營四方遂乎立年撫臨億兆始以武功壹海內終以文德懷遠人東越青丘南
 踰丹徼皆獻琛奉贄重譯來王西暨輪臺北拒玄關並地列州縣人充編戶氣澍年和迄安遠肅
 群生成遂靈貺畢臻雖藉二儀之功終資一人之憲遺身利物御風沐雨百姓為心
 神龍九成宮醴泉銘 春菜

広島県立福山明王台高等学校3年 下田 陽南子さん

萬福雲歸洙輪疊駕
九世父母及弟子等乘身神騰九空迹登
十地五道群生咸同此類益廣達文

福岡県立太宰府高等学校2年 阪東 愛美さん

朱載於此書論之甚謂夫子修魯史春秋以為千萬世史家
法也漢之為史者固得取於斯奉以周旋也然春秋之為書
後復賢傳說疏解尚且左支右吾不易明晰如是則後人何
從措手古之所稱以為良史者及以不懼不諂不失事實耶如
果如諸傳所說義例拘牽典要詭秘俾人不易解乎

準グランプリ | 創作の部 |

熊本市立必由館高等学校2年 柳原 蘭さん

江天無少異幽鳥下晴沙路去山形
新川廻渡口斜龕巖千萬穴店舍雨
三家清景四時好都城況不賒

熊本市立必由館高等学校2年 吉田 愛那日さん

江城如畫裏山曉望晴空雨水夾明
鏡雙橋落彩虹人煙春橋柳秋色老
梧桐誰念北樓上臨風懷謝公

熊本市立必由館高等学校3年 近藤 百花さん

嵐峯輝壘千南樓
氣蒸壘坐四壁

熊本市立必由館高等学校3年 坂井 瑠莉さん

高閣客夷去小園琴歌飛參差連曲
陌迢迢送斜暉勝斷未足拂眼實仍
欲歸芳心向春盡處得是沾衣

熊本市立必由館高等学校3年 佃 鈴渚さん

好雨知時節當春乃發生隨風潛入
夜潤物細無聲野徑雲俱黑江船火
獨明曉看紅濕處花重錦官城

熊本市立必由館高等学校3年 松岡 ひなさん

不知香積寺數里不尋常
古木無人徑深山處
鐘泉聲咽危石日色冷青
松潭響空潭曲安禪制毒龍

佐賀県立佐賀北高等学校3年 田中 えりさん

洛陽城裏見秋風欲
伴家書意萬重

広島県立府中高等学校1年 佐藤 優菜さん

精六

大分高等学校2年 檜木 心さん

萬頃春聲捲浪花孤舟晚泊天之涯
岳陽道人無事事洞庭水試君山茶

大分高等学校2年 松本 瞳さん

Handwritten calligraphy in cursive style.

大分高等学校1年 中原 希美さん

Handwritten calligraphy in cursive style.

明誠学院高等学校3年 廣田 梢子さん

Handwritten calligraphy in cursive style.

明誠学院高等学校2年 廣瀬 光汰さん

Handwritten calligraphy in cursive style.

広島県立五日市高等学校3年 角前 凜果さん

永和九年歲在癸丑暮春之初會于會稽山陰之蘭亭脩禊事也羣賢畢至少長咸集此地有崇山峻嶺茂林脩竹又有清流激湍映帶左右引以為流觴曲水列坐其次雖無絲竹管絃之盛一觴一詠一足以暢叙幽情是日也天朗氣清惠風和暢仰觀宇宙之大俯察品類之盛所以遊目騁懷足以極視聽之娛信可樂也夫人之相與俯仰一世或取諸懷抱悟言一室之內或因寄所託放浪形骸之外雖趣舍萬殊靜躁不同當其欣於所遇暫得於己快然自足不知老之將至及其所之既倦情隨事遷慨係之矣向之所欣俯仰之間以為陳迹猶不能不以之興懷況脩短隨化終期於盡古人云死生亦大矣豈不痛哉每攬昔人興感之由若合一契未嘗不臨文嗟悼不能喻之於懷固知一死生為虛誕齊彭殤為妄作後之視今亦由今之視昔悲夫故列敘時人錄其所述雖世殊事異所以興懷其致一也後之攬者亦將有感於斯文

臨蘭亭叙

凜果

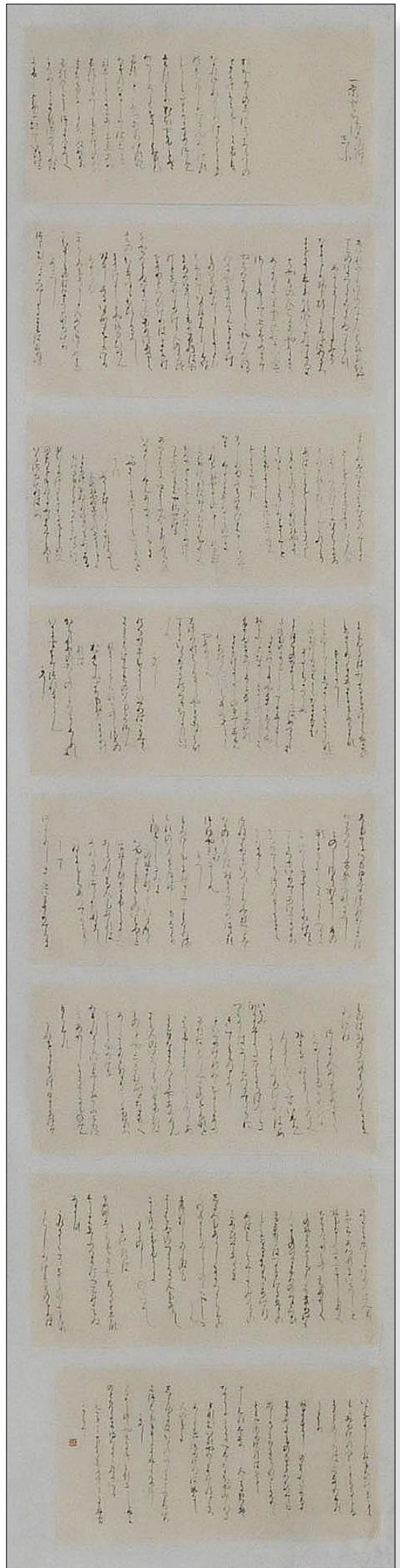


広島県立五日市高等学校2年 中島 采音さん

大唐三藏聖教序太宗文皇帝製蓋聞二儀有象顯覆載以含生四時無形潛寒暑以化物是以窺天鑿地庸愚皆識其端明陰洞陽賢哲罕窮其數然而天地苞乎陰陽而易識者以其有象也陰陽處乎天地而難窮者以其無形也故知象顯可徵雖愚不惑形潛莫覩在智猶迷況乎佛道崇虛乘幽控寂弘濟萬品典御十方舉威靈而無上抑神力而無下大之則彌於宇宙細之則攝於豪釐無滅無生歷千劫而不古若隱若顯運百福而長今妙道凝玄遵之莫知其際法流湛寂挹之莫測其源故知蠢蠢凡愚區區庸鄙投其盲趣能無疑惑者哉然則大教之興基乎西土騰漢庭而皎夢照東域而流慈昔者分形分蹟之時言未馳而成化當常現常之世人仰德而知遵及乎晦影歸真遷儀越世金容掩色

采音臨





広島県立五日市高等学校2年 高崎 葵さん

君諱顯傷河南洛陽人也若夫太一
玄象之原雲門靈鳳之美固以瓊峯
万里秘瑩無津龍櫺紫引

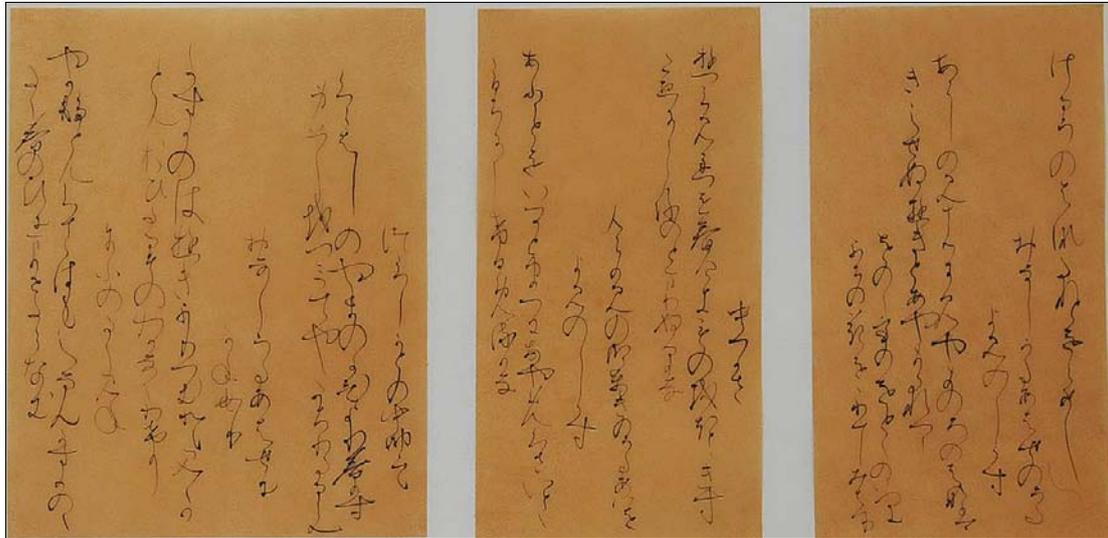
葵

熊本市立必由館高等学校2年 浦田 桜羽さん

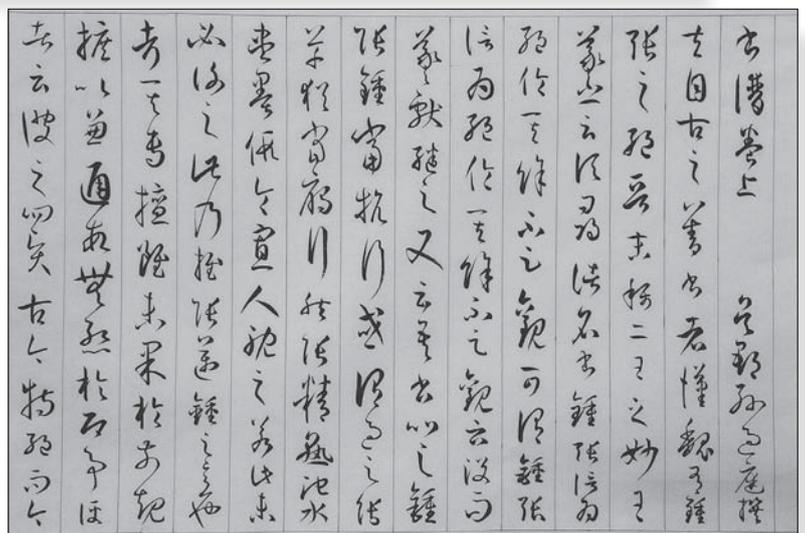
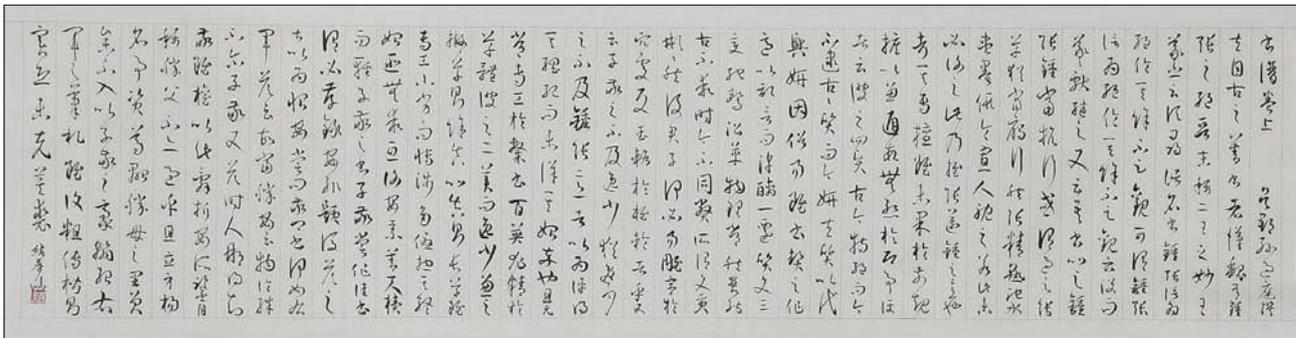
夫靈跡誕邁必表
光大之迹玄功既敷糸榭希世之作白雙林改然大千懷綴
燭之悲慧曰潛暉吟生銜道恭之慈是以應真 桜羽

熊本市立必由館高等学校3年 本郷 李歩さん

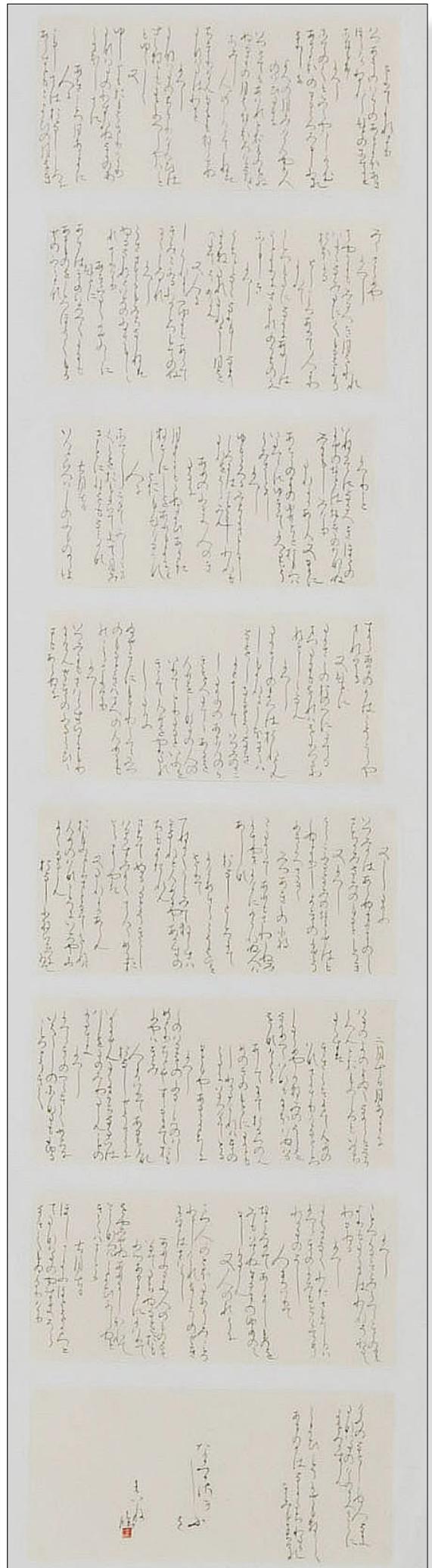
鄭公之聽宋樂其若
神明矣朝廷以公使協皇華原際斯光遷
給事中中書令摠司文史敷奏 李歩



岡山県立倉敷商業高等学校2年 松原 朱莉さん



岡山県立倉敷商業高等学校2年 山内 結夢さん



佐賀県立佐賀北高等学校2年 野本 沙耶さん

表裏原睦遂乃體謝
塵端於昇物表慈母
本和東子晚中於壽慶齊以伊都而親王能文沙耶

広島県立高陽東高等学校3年 中島 陽菜乃さん

蒙管管以下有路盡頭漢壘塵颯
開壘溪霧雨愁懷人敬遺像閱
世指東流自負霸王略
陽菜乃

広島県立大門高等学校1年 堀 美優さん

五道群生成月斯慶
陸渾縣功曹魏靈藏
美優

大分高等学校3年 藤田 萌依さん

世人以樂毅不時拔莛即墨為劣是以叙
而論之夫求古賢之意宜以大者遠者先
之必迂迴而難通然後已焉可也
萌依

維貞觀六年孟夏之月 皇帝避暑乎九成之宮此則隨之仁壽宮也冠山抗殿絕壑為池躡水
 架楹分爨竦閣高閣周建長榭參差仰視則造蓬廊四起棟宇膠葛臺百尋下臨則崢嶸千仞珠
 壁交暎金碧相暉照灼雲霞蔽虧日月觀其移山迴澗窮泰極侈以人從欲良足深尤至於炎景
 流金無鬱蒸之氣微風徐動有淒清之涼信安體之佳所誠養神之勝地漢之甘泉不能尚也
 皇帝爰在弱冠經營四方還乎立年撫臨億兆始以武功壺海內終以文德懷遠人東越青丘南
 踰丹徼皆獻琛奉贄重譯來王西暨輪臺北拒玄關並地列州縣人充編戶氣泐年和近安遠肅
 群生咸遂靈貺卑臻雖藉二儀之功終資一人之憲遺身利物梯風沐雨百姓為心憂勞成疾同
 堯肌之如腊甚禹足之胼胝針石屢加賸理猶滯爰居京室每弊炎暑群下請建離宮
 庚子冬月以臨

福岡県立八幡中央高等学校2年 笹田 琉菜さん

漢陳文範碑
 先生謙恭字 休人史異先 林宗大原不 出自有周王 季心神有彌 行者實有歎
 德文王世為 建國命氏政 謂之郭即異 後也先生誕 膺天衷朕眷 明詒孝友望
 恭仁篤履志 夫異器量謙 葵度廣大浩 浩無涯涯寫 與乎不可測 已若乃使節
 廉行直道以 辭貞固足以 幹事隱括足 以矯時造亦 覽六經揅綜 圖緯周統華
 夏隨廉帝學 於文武以終 隆盛徽言之 未絕于時變 履之使紳佩

琉菜 印

大分高等学校2年 廣石 桃羽さん

大分高等学校2年 廣石 桃羽さん
 (Multiple columns of vertical calligraphy in cursive style)

特別賞

游雅婷さん(中国)

惟永壽二丰青龍左湣歎霜月之靈皇極之曰魯相河
 南京韓君退惟大古華骨生皇雄顏育孔寶俱利元道
 百王不改孔子近聖為漢定道自天王以下至于初學
 莫不駿思嘆以師鏡顏氏聖明家居魯親里并官聖族
 之親禮所宜異復顏氏并官氏邑中誦發以尊孔心念
 聖歷世禮樂陵遲秦項低亂不尊圖書倍道畔德離敗
 聖輿食粮亡于沙丘君於是造立禮器樂之音符鍾磬
 瑟鼓雷洗觚爵鹿相桓遵柢禁壺消飾宅廟更位二輿
 朝車威燾宣抒玄行以汪水涿活舊不煩備而不上合

節臨禮器碑此碑刻于東漢永壽二年又稱韓明府孔子廟碑
 現存于漢魏碑刻陳列館 歲在庚子初冬遊雅婷書

赵紫涵さん(中国)

我昔學詩未有得殘餘未免從人乞力屢氣
 餒心自知妄取虛石有慚色四十後戎駐南
 鄭耐宴軍中衣連日打毬築塲一千步周
 馬列廐三萬疋菊燈縱傳聲
 趙



Tatiana Webergさん(ロシア)



金光学園高等学校1年 石井 雄人さん



鳥取県立鳥取東高等学校3年 山下 莉菜さん



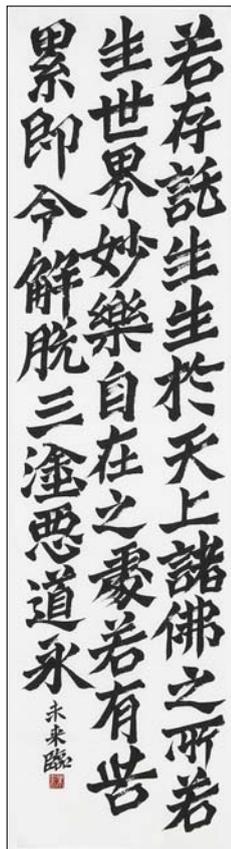
明誠学院高等学校3年 板崎 陸人さん



愛媛県立伊予高等学校1年 吉田 穂香さん



高知県立高知小津高等学校2年 萩野 真夕さん



愛媛県立松山中央高等学校2年 徳永 未来さん

天地玄黄宇宙洪荒日月盈昃辰宿列张寒来暑往秋收冬藏閏餘成歲律在調陽雲騰致雨露結為霜
 金生麗水玉出崑崗劍珣臣闔珠璣夜光莫珍李奈菜重苣葢海賦河淡鱗潛羽翔龍師火帝鳥官人始制文字
 讓國有虞陶唐吊民伐罪周發殷湯坐朝問道垂拱平章愛育黎首臣伏戎羌退迹臺體率賓歸王鳴鳳在樹白
 駒食場化被草木穎及萬方蓋此身疑四大五常恭惟鞠養豈敢毀傷女慕貞烈男效才良知過必改得能莫忘回談彼
 短塵情已長信使可覆器欲難量墨悲絲滓詩讚羔羊景行維賢勉念作聖德建名立形端表正空谷傳聲虛堂習聽禍因
 惡積福緣善慶尺璧非寶寸陰是競資父事君曰嚴與教孝當竭力忠則盡命臨深履薄夙興溫清似蘭斯馨如松之盛
 川流不息淵澄取暎容止思言辭安定萬初誠美慎終宜令榮業可基藉甚無竟學優登仕攝職從政存以甘棠去而益詠
 樂殊貴賤禮別尊卑上和下睦夫唱婦隨外受傳訛入奉母儀諸姑伯好猶子比兒乳懷兄弟 琴子晚冬 琴絵書

福岡県立太宰府高等学校 2年 坂口 優乃さん

謝車既工謝象既局謝車
 既既謝象既既謝車
 具象既既謝車
 可既既謝車
 吳昌碩石鼓文優乃

福岡県立八幡中央高等学校 2年 新田 きららさん

太史鎖宙雲雨垂試用三
 馬拂紫絲李侯寫影肆
 幹 墨白有筆也沙
 希星山

福岡県立須恵高等学校 1年 小柳 文菜さん

西域長史侯

聞通哀余道

佐賀県立佐賀北高等学校 2年 伊藤 玲那さん

苗影垂時月未仙前度人霜
 氣象泉鶴門轉神
 伊藤玲那

熊本県立第一高等学校 2年 緒方 遥香さん

窮泰極侈以人從欲良且深尤至於炎景流金無鬱蒸之氣微
 風徐動有淒清之涼信安體之佳所誠養神之勝地漢之甘泉
 不能尚也皇帝爰在弱冠經營四方遯乎立年撫臨億兆始以
 武功壹海內終以文德懷遠人東越青丘南踰丹徼皆歎琛奉
 贊重譯來王西暨輪臺北拒玄關並地列州縣人充編戶氣泐
 年和迓安遠肅群生咸遂靈貺卑臻雖藉 九成宮醴泉銘 遥香臨

熊本県立第一高等学校 2年 緒方 遥香さん

窮泰極侈以人從欲良且深尤至於炎景流金無鬱蒸之氣微
 風徐動有淒清之涼信安體之佳所誠養神之勝地漢之甘泉
 不能尚也皇帝爰在弱冠經營四方遯乎立年撫臨億兆始以
 武功壹海內終以文德懷遠人東越青丘南踰丹徼皆歎琛奉
 贊重譯來王西暨輪臺北拒玄關並地列州縣人充編戶氣泐
 年和迓安遠肅群生咸遂靈貺卑臻雖藉 九成宮醴泉銘 遥香臨

熊本市立必由館高等学校 1年 石坂 恋さん

東坡此詩似李太白猶悲太白有未
到屢以此書兼顏魯公楊少師李
西臺筆意試使東坡復為志略

大分高等学校 2年 金子 智美さん

水清澄、壁微底自然見心中無一草萬境不能轉心既不妄起未劫未改
變若何如是如世對面可笑寒山道而車馬蹤跡難能自覺峰不知
重位露千般草吟風一瞬似此時迹位全孔何從去換於奔奔來
物色斜山花共綠不礙樹舞青煙跡自去樂禽魚更不憚明遊情未
已徹曉不解眼開自銷高僧烟山萬層脚親指歸路月掛一輪燈甘美

広島大学附属高等学校 1年 花田 彩芽さん

妙樂自在之處若有
苦累即令解脫
彩芽 吃

広島県立呉三津田高等学校 2年 荒本 遥さん



広島県立五日市高等学校 2年 迫谷 美伶さん

釋迦像魏靈藏菩薩法銘
夫靈跡誕邁必表光大之迹玄功既敷
樹希世之作自雙林改照
臨觀靈藏遠像記 美伶

広島県立広島国泰寺高等学校 2年 住田 真珠さん

太和十九年十一月使持節司
空公長樂王丘穆陵亮夫人尉
遲為亡息牛擲請工
真珠 吃

広島県立吉田高等学校 2年 片山 望明さん

高齋龍興有張良善用蕭蕭在
帷幕出内决勝負千里出外析
珪於留文景出間有張
望明 吃

広島県立福山明王台高等学校 2年 森原 美咲さん

臣繇言臣自遭遇先帝忝列腹
心爰自建安之初王師破賊關
東時身荒黧貴郡縣破毀

美咲臨

広島県立広島皆美高等学校 2年 木村 菜月さん

漢初趙景王張耳浮
沉秦漢之間終

菜月臨

広島県立賀茂高等学校 1年 清戸 美侑さん

夫求古賢之意宜以大者遠者先之必
迂迴而難通然後已焉可也今樂氏之
趣或者其未盡乎而多劣之

美侑臨

広島県立因島高等学校 2年 坂元 美友さん

荀符守緩黃龍嘉禾木連甘露之珠動順
經古先之已博奕陳之已德義示之已好
憲不肅而成不嚴而治朝中惟靜威儀
抑習却部職不出府門政約令行

美友臨

広島県立広島商業高等学校 2年 城原 心音さん

君諱顯儂河南洛陽人也若夫
太一玄象之原雲門靈鳳之羨
因以瓊峯万里秘螿無

心音臨

広島県立高陽東高等学校 2年 上田 真尋さん

粗于杜牧真堪嘆嘆心中軍萬夫不
剪冰雪池魚誰似詭人巧討守記取
蒙々洗硯索碧琉璃黑蛟鱗

真尋臨

広島県立尾道北高等学校 1年 森本 夏海さん

爰暨下代茲容廉佐鉅鏃魏靈
藏河東薛法紹二人等求蒙光
東照之資關興率翔頭

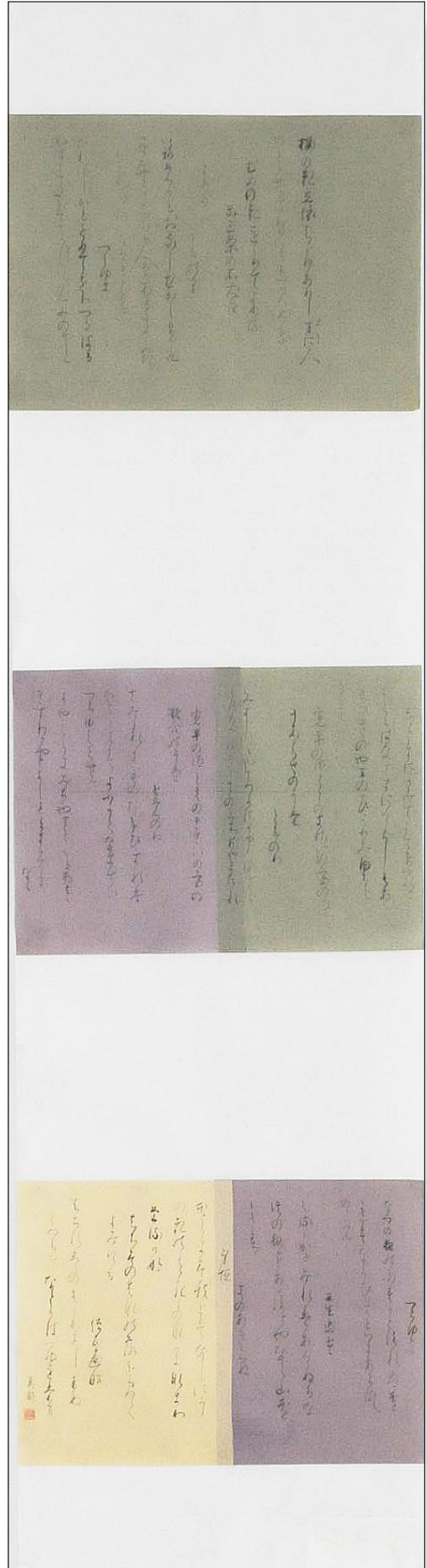
夏海臨

広島県立広島井口高等学校 2年 早岐 綾花さん

左傳非邱明所作也唐宋已來論之
鍾惺於文定標之左氏文車也非經
傳也未軾於此書論之

綾花臨

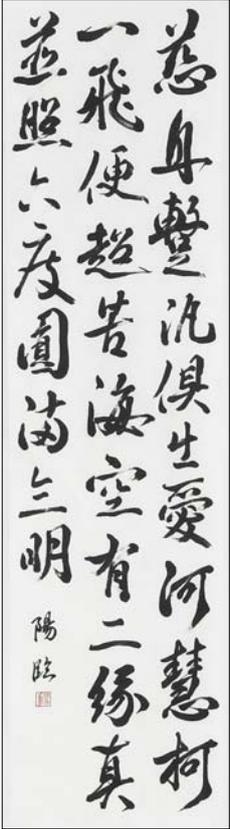
山陽女学園高等部 2年 豊田 真都さん



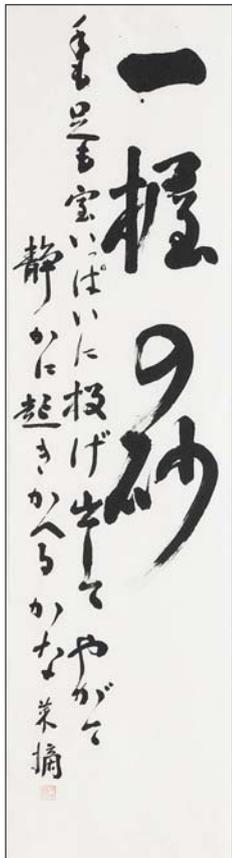
広島国際学院高等学校 3年 藤川 結里愛さん



尾道高等学校 2年 須山 陽さん



崇徳高等学校 1年 坂本 菜摘さん



安田女子高等学校 3年 平本 夕依さん



審査講評

今年度は、新型コロナウイルス感染予防の点から席書での開催をとりやめ、本学主催第6回インターネット国際書道展「グローバル書道@YASUDA」の毛筆の部、高等学校相当を、S-1グランプリとして開催しました。

北は北海道より南は九州まで、600点を超える応募がありました。本学書道教員5名が審査にあたり、団体・個人の各賞を決定していききました。力作が多く、コロナ禍にあっても、高校生の皆さんが書道へひたむきな情熱を傾けておられる姿が想像され、頼もしく感じました。

一次審査では教員5名の持ち点をもとに「団体賞」を決定しました。2校同点のため、両校ともグランプリとしました。続いて行った二次審査では、獲得点数順に「個人賞」を決めました。同時に詩文の切れ目や誤字のチェックも入念に行いました。昨年に比べ誤字の割合は減ったものの、表現を優先するあまり詩文等の意味内容を無視したものが散見され、こうした作品はやむなく上位から除外することとなりました。

創作の部では、作品数と完成度の点で、今年も入賞数を調整しました。また、5名以上の団体を「団体賞」の対象とし、各団体から「まほろば賞」1点を選びました。

なお、海外からの出品については、規格の違い等規定に合わないことから優秀な作品を「特別賞」としました。また、グランプリ（個人）を受賞された作品及び特別賞の一部は、第52回卒業制作展（広島県立美術館）にて併催展示いたします。



第15回全国高校生〈書道〉S-1グランプリ作品集

二〇二一年二月一五日発行

編集・発行 安田女子大学文学部書道学科

〒 七三-10-153 広島市安佐南区安東六一三-1

☎ 082-1878-7725

第6回インターネット国際書道展 [グローバル書道@YASUDA]
高等学校相当を第15回全国高校生〈書道〉S-1グランプリとして開催
グランプリ（個人）を受賞された作品及び特別賞の一部を
第52回卒業制作展（広島県立美術館）にて併催展示
展示期間：2021年2月23～28日